



マナーキッズ®&マナーコミュニティ®・ポイントカード ご協力のお願い

子ども・若者の状況がおかしい。多くの人がそう感じるようになって、ずいぶん時間がたちます。挨拶や礼儀など人間としての基本的なマナーやルールに欠ける。私的空間と公的空間のけじめ感覚を持ち合わせない。傷つくのが怖いから他人と深く交わろうとしない。学びを含めて何事にも意欲がわかない。その上、体力や運動能力の面でもひ弱になった。そんな子どもが増えつつあることを様々なデータは示しております。

NPO法人マナーキッズプロジェクトは、このような子ども・若者状況の是正に向けて、その一助になることを目標にしており、スポーツ・文化活動に親しみながら、日本の伝統的な礼法を体験し、<体・徳・知>バランスのよい子どもを育てます。プログラムは、子どもの体力・運動能力の低下に歯止めをかける<体育>、挨拶・礼儀作法の基本的マナーとスポーツマンシップを習得させる<徳育>、運動で知性を育む<知育>を考慮して組まれており、既に実施した全国各地の幼稚園・小学校から高い評価を得ています。参加人員は、4万人を超え、テニス、野球、陸上、サッカー、ラグビー、ミニバスケット、ビーチバレー、スナッグゴルフ、柔道、剣道、相撲、空手、音楽、中学・行政・企業礼法指導と領域が広がっております。

私たちの活動にご理解いただきご協力をお願いいたします。

NPO法人マナーキッズ®プロジェクト
理事長 田中 日出男

企画名称：「マナーキッズ®&マナーコミュニティ®・ポイントカード」発行

経緯・目的：今までに、4万人を超える幼稚園園児・小学生児童がマナーキッズプロジェクトの教室を受講しましたが、「子どもは、教えれば変わる一礼儀正しさのDNAはまだ残っている」と確信しております。しかし、それが持続するためには、家庭、学校、地域社会のフォローが不可欠です。NPO法人マナーキッズプロジェクトは、地域社会におけるフォローの一方法として、街ぐるみ挨拶運動他の支援活動を行っております。



小笠原流礼法の鈴木万亀子総師範により正しいお辞儀を練習

一方、株式会社サイモンズは、様々な企業や商店街等でポイントが発行されるようになり、多くの消費者がポイントカードやマイレージカードを持つ時代になった状況下、ポイントの隆盛と問題の発生を予測し、会社設立時から「共通ポイントシステムを活用した共生ネットワークの創造」を目指して取り組んでおり、顧客、加盟企業、商店街さらに地域社会がともに共生できるWIN=WIN=WINの持続可能なネットワークの構築を図っております。

今般、NPO法人マナーキッズプロジェクトは、株式会社サイモンズと連携してマナーキッズ&マナーコミュニティ・ポイントカードを発行し、全国のマナーキッズ教室の保護者他に配布します。

マナーキッズ教室受講者の保護者他が、地元商店街等においてマナーキッズ&マナーコミュニティ・ポイントカードを利用することにより、マナーキッズ及びマナーコミュニティに対する関心を高めます。そして、地域社会の方々が当該地域での挨拶運動他に参画することにより、マナーキッズ教室のフォローの一翼を担って頂きます。

なお、有効期限が切れた失効ポイントは、サイモンズポイントシステムにより、マナーキッズプロジェクトに還元され、資金が循環します。

実施期間：2010年1月スタート

お問合せ：NPO法人マナーキッズ®プロジェクト
〒166-0002 東京都杉並区高円寺北3-22-3 デルコホームズ5階
電話:03-3339-6535 FAX: 03-6426-1580
Email: office365@mannerkids.or.jp
URL: <http://www.mannerkids.or.jp/>



■後援■ 文部科学省 財団法人 日本体育協会(マナーキッズスポーツ教室)

■協賛■ 三菱東京UFJ銀行 日本児童教育振興財団 三菱商事 KDDI 第一学習社 YSC SPORTS AUTHORITY ANA SYMONS 全国共通ポイント